

今年は何をはじめますか？

新しい年になりました。今年はどうな登山をしようかなと考えている方も多いのではないのでしょうか。そんな方におすすめなのが、季節を変えて同じ山に登ることです。今まで見たことのない表情に出会い、新たな魅力を発見すると思います。写真は雲取山避難小屋前から眺めた石尾根です。

2月

5月

7月

10月

落葉すると見えるもの

最近、景色の変化に驚くことがあります。落葉すると今まで樹木の葉で隠されて見えなかったものが見えるようになるからです。遠くの山々、熊棚やヤドリギ等、今の時期しか見れないものを探しに山に行ってみませんか。霜柱ができる寒さになったので防寒対策をお忘れなく。



クマ棚



ヤドリギ



落葉の下には霜柱が



サポートレンジャー養成講座



先日高尾山でサポートレンジャー養成講座の現地研修を行いました。現場を歩きながら、見てほしいポイントをお伝えしました。また、室内講義では、マナー普及のシチュエーション練習をしてもらいました。

実際に声掛けする時は緊張してしまいましたが、練習しておくとな自然に出来たりします。レンジャーも同じ。シチュエーション練習は後になって「やっておいてよかった」と思うことが何度もあります。

全体を通して受講生の皆さんはしっかりと話を聞いてくれました。

今後正式にサポートレンジャーとして大活躍していただけることを楽しみにしています！

ナイスショット写真展

～いいの撮れました～



日原で出会ったニホンザル。恥ずかしがり屋さんで可愛いですね。キャツ。

御岳のケーブルから、御岳山へと向かっているときに会ったカモシカ。けっこう近い距離にいるのに、人を見てもぜんぜん逃げませんでした(笑)。



昨年の干支のイノシシ。高尾山で出会いました。まだまだ子供のウリ坊ですが、鼻を上手にを使って土を掘り起こしていました。鼻は痛くないのかな。随分丈夫な鼻なんだなと思いました。写真のイノシシは隠れているつもりなのではないでしょうか。思いっきりカメラ目線です。

キジョランの葉をめくってみたら、アサギマダラの幼虫を発見！とっても小さいのに、しっかり模様がついています。どのくらい小さいかというと、このくらい！



空腹すぎて雪上に倒れるレンジャー ※見かけてもそっとしておいてください

都レンジャーの業務

- ・観光客などへの利用マナーの普及・啓発
- ・希少な動植物の密猟や盗掘の監視
- ・利用者の安全確保のための登山道や案内板などの点検、応急補修
- ・動植物の生息、生育状況など自然環境の継続的観測および監視
- ・利用者への自然解説、登山ルートや施設の案内

自然情報などの問い合わせ

高尾ビジターセンター	042-664-7872
奥多摩ビジターセンター	0428-83-2037
御岳ビジターセンター	0428-78-9363
小峰ビジターセンター	042-595-0400
山のふるさと村ビジターセンター	0428-86-2551